



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月5日

上場会社名 株式会社ジャックス 上場取引所 東 札
 コード番号 8584 URL http://www.jaccs.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 板垣 康義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 尾形 茂樹 TEL 03-5448-1311
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日 配当支払開始予定日 平成27年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	56,184	4.8	5,508	△14.9	5,520	△14.8	3,587	△6.4
27年3月期第2四半期	53,591	4.0	6,472	6.7	6,477	6.4	3,834	28.3

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 3,261百万円(△21.4%) 27年3月期第2四半期 4,150百万円(△9.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	20.88	20.81
27年3月期第2四半期	22.35	22.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,271,588	135,028	4.1
27年3月期	3,158,044	132,846	4.2

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 134,875百万円 27年3月期 132,708百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
28年3月期	—	7.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	114,800	6.0	13,300	11.1	13,500	13.0	8,600	21.0	50.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期2Q	175,395,808株	27年3月期	175,395,808株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	3,417,872株	27年3月期	3,642,731株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期2Q	171,839,717株	27年3月期2Q	171,518,670株

(注) 当社は従業員持株E S O P信託制度を導入しております。当該信託にかかる従業員持株E S O P信託口が所有する当社株式については、四半期連結財務諸表において自己株式として表示していることから、当該E S O P信託口が所有する当社株式数については、28年3月期2Qの「期末自己株式数」に1,065,000株を含めており、「期中平均株式数(四半期累計)」から1,154,497株を控除しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成27年11月12日(木)に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

4. 平成28年3月期の個別業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	111,000	4.5	12,900	10.5	12,800	10.6	8,200	16.3	47.79

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成27年11月12日（木）に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
4. (参考) 個別業績の概要	9
(1) 個別業績	9
(2) 個別部門別取扱高	9
(3) その他の情報	9
(4) 四半期個別財務諸表	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）におけるわが国経済の企業業績は堅調に推移しているものの、中国経済の減速懸念から一部に鈍い動きが見られ、個人消費の足踏みが続いております。また、海外経済においても米国利上げの影響懸念等、予断を許さない状況です。

このような中、当社グループでは今年度を初年度とする新中期3カ年経営計画「ACT-Σ（アクトシグマ）」がスタートいたしました。前中期経営計画「ACT11（アクトイレブン）」で掲げました中長期ビジョン「日本を代表する先進的なコンシューマーファイナンスカンパニー」を継承し、「グループシナジー」、「先進性」、「CSR」を重点方針とする経営戦略の実行により、6年越しとなるビジョンの実現を目指してまいります。

クレジット事業は、呉服、宝石・貴金属、オートローンなどが好調に推移し、取扱高、営業収益ともに増加いたしました。

カード事業は、キャッシングの取扱高については微減となりましたが、ショッピングの取扱高は、会員の利用状況に応じたデータ分析や各種プロモーションの実施により利用単価が上昇したことから堅調に推移し増加いたしました。

ファイナンス事業は、三菱東京UFJ銀行、地方銀行等の金融機関個人ローン保証の取扱いが好調に推移し、残高は順調に拡大いたしました。

新事業は、後払い決済サービス「ATODENE（アトディーネ）」の提携加盟店数が100社を越え、順調に拡大しております。

海外事業は、連結子会社であるベトナムの現地法人JACCS International Vietnam Finance Co., Ltd. が、北部エリアで二輪車ローン取扱店を拡大し、取扱高は増加いたしました。また、持分法適用関連会社であるインドネシアのファイナンス会社PT Mitra Pinasthika Mustika Financeは、市況の悪化により二輪車・四輪車販売金融事業は厳しい状況となり、取扱高は減少し、貸倒関連費用は増加いたしました。

尚、当社グループの営業費用につきましては、販促関連、システム投資、貸倒関連費用等が増加し、金融費用が減少いたしました。

以上の結果、当社グループの業績は、連結取扱高1兆6,503億20百万円（前年同期比11.6%増）、連結営業収益561億84百万円（前年同期比4.8%増）、連結経常利益55億20百万円（前年同期比14.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益35億87百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

主な部門別の取扱高の概況は以下のとおりです。なお、当社グループは信販事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(包括信用購入あっせん)

カードショッピングにつきましては、新規提携先の拡大及び既存会員の稼働率アップ等に取り組んでまいりました。その結果、ジャックスカードをはじめ提携カードの取扱高が増加し順調な推移となりました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、5,575億50百万円（前年同期比12.5%増）となりました。

(個別信用購入あっせん)

ショッピングクレジットにつきましては、各施策によるシェアアップ、Web利用による申込み顧客層の拡大などから、主要業種が中心となり、取扱高は増加いたしました。

オートローン（オートローン保証を含む）につきましては、継続的な取引深耕に努めたことから国産新車ディーラー及び中古車販売店の取扱高が増加いたしました。加えて、輸入車ディーラーの低金利施策の効果により輸入車の取扱高も増え、好調な推移となりました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、1,829億75百万円（前年同期比22.0%増）となりました。

(信用保証)

金融機関個人ローン保証につきましては、株式会社三菱東京UFJ銀行のWeb商品をはじめ、地方銀行等との取引拡大により、証書貸付及びカードローンともに取扱高は前年を上回りました。また、空き家対策特別措置法の完全施行により社会的関心が高まっている「空き家問題」に対し、有効活用を促進する「空き家等活用ローン」の保証提携を進めてまいりました。

住宅ローン保証につきましては、ローンの対象となる投資用マンションの販売が好調なことを受け、取扱いの推進強化等により、取扱高は大幅な増加となりました。

住関連商品につきましては、産業用ソーラーの電力買取り価格引き下げの影響及び住宅用ソーラーローンの補助金終了の影響を受けたことから取扱高は減少となりました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、3,778億98百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

(融資)

融資につきましては、カードキャッシングの取扱高が前年同期と比べ若干減少したものの、その他の融資が増えたことから、全体の取扱高は増加となりました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、411億55百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

(その他)

集金代行業務は不動産管理会社、スポーツクラブ等を中心に順調に推移いたしました。また、集金代行サービス専用のWebサイトをリリースし、サービスの向上を図ってまいりました。

その他、連結子会社ジャックスリース株式会社におけるリース事業の取扱高も前年を大きく上回りました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、4,907億40百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

連結部門別取扱高

部門	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
包括信用購入あっせん	495,733	33.5	557,550	33.8	12.5
個別信用購入あっせん	150,011	10.1	182,975	11.1	22.0
信用保証	348,706	23.6	377,898	22.9	8.4
融資	38,121	2.6	41,155	2.5	8.0
その他	446,156	30.2	490,740	29.7	10.0
合計	1,478,729	100.0	1,650,320	100.0	11.6

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度に比べ1,135億43百万円増加し、3兆2,715億88百万円となりました。

これは、現金及び預金が減少したものの、割賦売掛金、信用保証割賦売掛金、リース投資資産が増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度に比べ1,113億61百万円増加し、3兆1,365億59百万円となりました。

これは、コマーシャル・ペーパー等有利子負債、信用保証買掛金の増加等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度に比べ21億82百万円増加し、1,350億28百万円となりました。

これは、利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月14日付「平成27年3月期決算短信」において公表いたしました平成28年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、個別業績予想につきましても同様であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

・企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	85,491	67,901
割賦売掛金	1,040,953	1,108,864
信用保証割賦売掛金	1,876,591	1,932,619
リース投資資産	32,939	43,521
前払費用	1,633	1,400
繰延税金資産	2,680	3,206
立替金	29,326	22,726
未収入金	18,597	18,858
その他	1,615	3,185
貸倒引当金	△11,870	△11,768
流動資産合計	3,077,959	3,190,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,463	8,519
減価償却累計額	△4,984	△5,102
建物及び構築物（純額）	3,478	3,416
土地	14,988	14,986
その他	4,444	4,500
減価償却累計額	△2,823	△3,011
その他（純額）	1,620	1,489
有形固定資産合計	20,087	19,891
無形固定資産		
ソフトウェア	23,441	24,734
その他	16	16
無形固定資産合計	23,458	24,751
投資その他の資産		
投資有価証券	25,778	25,482
固定化営業債権	1,863	1,763
長期前払費用	275	245
繰延税金資産	1	1
差入保証金	1,835	1,837
退職給付に係る資産	6,528	6,672
その他	1,587	1,703
貸倒引当金	△1,331	△1,277
投資その他の資産合計	36,538	36,428
固定資産合計	80,085	81,071
資産合計	3,158,044	3,271,588

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,953	35,986
信用保証買掛金	1,876,591	1,932,619
短期借入金	171,642	196,855
1年内償還予定の社債	2,300	—
1年内返済予定の長期借入金	106,700	130,978
コマーシャル・ペーパー	199,500	237,000
未払金	3,241	2,843
未払費用	1,047	1,013
未払法人税等	3,757	2,340
預り金	49,733	52,022
前受収益	230	221
賞与引当金	2,608	2,517
ポイント引当金	3,367	3,979
割賦利益繰延	97,765	99,912
その他	5,754	7,133
流動負債合計	2,566,193	2,705,423
固定負債		
社債	95,000	95,000
長期借入金	356,118	328,125
役員退職慰労引当金	14	7
利息返還損失引当金	1,274	1,210
繰延税金負債	3,704	3,707
長期預り保証金	2,778	2,877
その他	114	208
固定負債合計	459,004	431,136
負債合計	3,025,198	3,136,559
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,138	16,138
資本剰余金	30,511	30,518
利益剰余金	79,287	81,672
自己株式	△1,625	△1,525
株主資本合計	124,311	126,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,452	6,473
繰延ヘッジ損益	△41	△34
為替換算調整勘定	905	631
退職給付に係る調整累計額	1,080	999
その他の包括利益累計額合計	8,396	8,071
新株予約権	137	153
純資産合計	132,846	135,028
負債純資産合計	3,158,044	3,271,588

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業収益		
包括信用購入あっせん収益	13,295	14,664
個別信用購入あっせん収益	9,582	10,329
信用保証収益	19,847	20,492
融資収益	6,544	5,944
その他の営業収益	4,075	4,491
金融収益		
受取利息	36	34
受取配当金	203	227
その他の金融収益	5	0
金融収益合計	245	262
営業収益合計	53,591	56,184
営業費用		
販売費及び一般管理費	42,820	46,616
金融費用		
借入金利息	3,602	3,339
コマーシャル・ペーパー利息	107	154
その他の金融費用	588	565
金融費用合計	4,298	4,059
営業費用合計	47,118	50,675
営業利益	6,472	5,508
営業外収益		
持分法による投資利益	48	—
雑収入	55	80
営業外収益合計	104	80
営業外費用		
利息返還損失引当金繰入額	96	45
持分法による投資損失	—	20
雑損失	2	3
営業外費用合計	98	69
経常利益	6,477	5,520
特別利益		
投資有価証券売却益	2	13
特別利益合計	2	13
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	39	1
投資有価証券評価損	0	—
60周年記念行事費用	203	—
持分変動損失	118	—
特別損失合計	362	2
税金等調整前四半期純利益	6,118	5,531
法人税、住民税及び事業税	2,425	2,404
法人税等調整額	△141	△460
法人税等合計	2,284	1,944
四半期純利益	3,834	3,587
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,834	3,587

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	3,834	3,587
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	724	21
繰延ヘッジ損益	3	4
為替換算調整勘定	△103	16
退職給付に係る調整額	△66	△85
持分法適用会社に対する持分相当額	△241	△283
その他の包括利益合計	316	△325
四半期包括利益	4,150	3,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,150	3,261
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. (参考) 個別業績の概要

・個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(1) 平成28年3月期第2四半期の個別業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	55,511	5.4	6,253	△1.2	6,274	△0.1	4,410	14.8
27年3月期第2四半期	52,676	3.6	6,328	6.2	6,282	5.6	3,841	△52.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	25.67	25.59
27年3月期第2四半期	22.40	22.34

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,317,398	132,756	4.0
27年3月期	3,190,708	129,398	4.1

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 132,603百万円 27年3月期 129,261百万円

(2) 個別部門別取扱高

部門	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
包括信用購入あっせん	496,091	33.6	557,906	34.0	12.5
個別信用購入あっせん	148,205	10.0	179,551	10.9	21.1
信用保証	359,939	24.4	395,167	24.1	9.8
融資	37,905	2.6	40,945	2.5	8.0
その他	434,008	29.4	468,907	28.5	8.0
合計	1,476,151	100.0	1,642,478	100.0	11.3

(3) その他の情報

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に基づいて作成しております。

(4) 四半期個別財務諸表

① 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	83,040	64,712
割賦売掛金	1,033,878	1,100,922
信用保証割賦売掛金	1,915,086	1,984,344
前払費用	943	856
繰延税金資産	2,586	3,077
関係会社短期貸付金	17,361	22,820
立替金	29,319	22,707
未収入金	17,097	18,045
その他	1,597	2,130
貸倒引当金	△10,351	△10,198
流動資産合計	3,090,558	3,209,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,321	8,375
減価償却累計額	△4,923	△5,035
建物及び構築物(純額)	3,398	3,339
工具、器具及び備品	3,082	3,101
減価償却累計額	△2,115	△2,288
工具、器具及び備品(純額)	966	813
土地	14,831	14,828
その他	331	379
減価償却累計額	△193	△222
その他(純額)	138	157
有形固定資産合計	19,334	19,138
無形固定資産		
ソフトウェア	22,888	24,004
その他	13	13
無形固定資産合計	22,901	24,018
投資その他の資産		
投資有価証券	18,960	18,968
関係会社株式	8,785	8,785
関係会社出資金	2,684	2,684
従業員に対する長期貸付金	62	61
関係会社長期貸付金	18,607	25,202
固定化営業債権	1,863	1,763
長期前払費用	230	202
差入保証金	1,720	1,722
前払年金費用	4,868	5,138
その他	1,463	1,573
貸倒引当金	△1,331	△1,277
投資その他の資産合計	57,914	64,824
固定資産合計	100,150	107,980
資産合計	3,190,708	3,317,398

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	17,417	16,503
買掛金	22,535	17,875
信用保証買掛金	1,915,086	1,984,344
短期借入金	171,179	195,879
関係会社短期借入金	500	—
1年内償還予定の社債	2,300	—
1年内返済予定の長期借入金	106,700	130,978
コマーシャル・ペーパー	199,500	237,000
未払金	3,069	2,830
未払費用	1,029	986
未払法人税等	3,633	2,226
預り金	49,275	51,107
前受収益	230	210
賞与引当金	2,468	2,375
ポイント引当金	3,367	3,979
割賦利益繰延	99,370	102,174
その他	5,190	5,617
流動負債合計	2,602,854	2,754,089
固定負債		
社債	95,000	95,000
長期借入金	356,118	328,125
繰延税金負債	3,169	3,213
利息返還損失引当金	1,274	1,210
長期預り保証金	2,778	2,877
その他	114	126
固定負債合計	458,455	430,552
負債合計	3,061,309	3,184,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,138	16,138
資本剰余金		
資本準備金	30,468	30,468
その他資本剰余金	42	49
資本剰余金合計	30,511	30,518
利益剰余金		
利益準備金	2,572	2,572
その他利益剰余金		
別途積立金	43,229	43,229
繰越利益剰余金	32,008	35,216
利益剰余金合計	77,809	81,018
自己株式	△1,625	△1,525
株主資本合計	122,833	126,149
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,452	6,473
繰延ヘッジ損益	△24	△19
評価・換算差額等合計	6,427	6,454
新株予約権	137	153
純資産合計	129,398	132,756
負債純資産合計	3,190,708	3,317,398

② 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業収益		
包括信用購入あっせん収益	13,303	14,672
個別信用購入あっせん収益	9,232	9,792
信用保証収益	19,963	20,732
融資収益	6,503	5,851
その他の営業収益	3,264	3,189
金融収益		
受取利息	134	246
受取配当金	269	1,026
その他の金融収益	5	0
金融収益合計	409	1,272
営業収益合計	52,676	55,511
営業費用		
販売費及び一般管理費	42,051	45,216
金融費用		
借入金利息	3,601	3,321
コマーシャル・ペーパー利息	107	154
その他の金融費用	588	565
金融費用合計	4,296	4,040
営業費用合計	46,347	49,257
営業利益	6,328	6,253
営業外収益		
雑収入	53	67
営業外収益合計	53	67
営業外費用		
利息返還損失引当金繰入額	96	45
雑損失	2	1
営業外費用合計	98	47
経常利益	6,282	6,274
特別利益		
投資有価証券売却益	—	13
特別利益合計	—	13
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	39	1
投資有価証券評価損	0	—
60周年記念行事費用	203	—
特別損失合計	243	2
税引前四半期純利益	6,039	6,285
法人税、住民税及び事業税	2,369	2,300
法人税等調整額	△171	△425
法人税等合計	2,198	1,875
四半期純利益	3,841	4,410